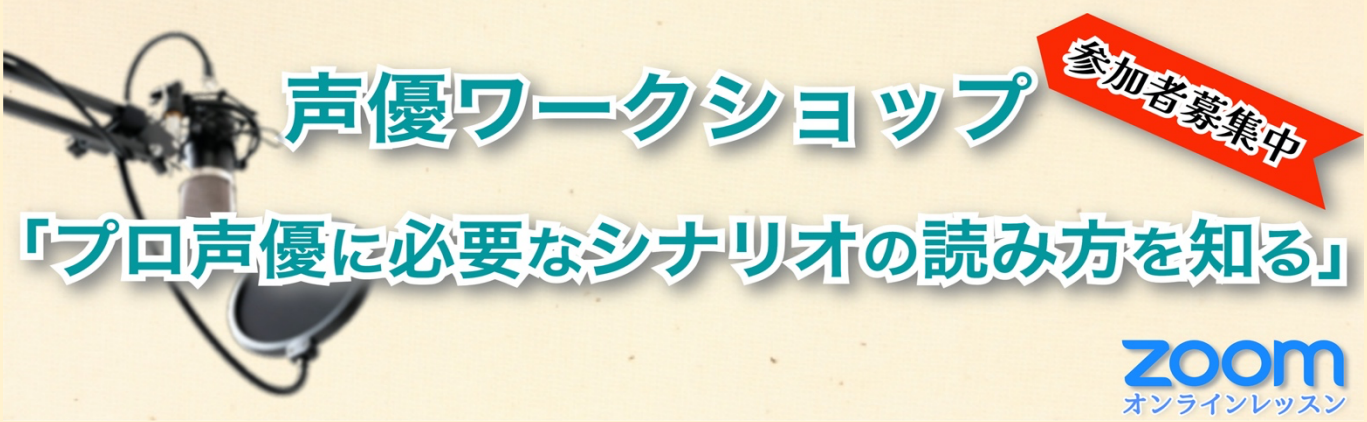

全国から参加可能！　全３回のオンライン声優ワークショップ

【プロ声優への第一歩は、プロの技術を〈知ること〉から始まる！】

声優レッスンでは、参加者たちで行う演技実践トレーニングが一般的ですが、実は、ここに大きな問題が潜んでいるのです。未熟な者同士での共演では、技術の習得や感性を育むには、途方もない時間がかかってしまうということです。この問題を解決する方法は一つです。セリフを声に出して演じる前に、大ベテラン声優の表現力を支える基礎技術について〈具体的に知る〉ことから始めるのです。

弊社 WS では、全３回のレッスンを通して、大ベテラン声優たちがどのようにシナリオを読み込んでいるのかを指導します。彼らの〈シナリオ読解力〉〈演技プランの構築〉〈演技表現〉の中身を知ることで、必ず、皆さんの演技にも変化が生まれます。本番録音で使用したシナリオ、大御所声優が多数出演したドラマ CD を教材として、具体的にプロ声優の技術について学んでいただきます。是非、プロならではの表現の仕組みを理解して、今後の活動に活かしてください。

また、弊社では、新作ボイスドラマ制作の新人発掘も行っております。第一弾作品『研ぎ師伊之助深川噺』では、50 名ほどの新人声優さんに出演していただきました。次回作品への出演に興味がある方のご参加もお待ちしております。

【レッスン行程】

■第一回目　プロ声優に必要なシナリオの読み方について、その方法を丁寧に講義いたします。

■第二回目　本番シナリオを使用して、シナリオの読み込み方（読解）について徹底解説いたします。シナリオへの書き込み方についても指導致します。

■第三回目　これまでのレッスンを踏まえて、ご自身の読み込みの技術を試していきましょう。ここでは、読解力の他にも、セリフからキャラクターを作り込む方法までお伝えいたします。

【概　要】

■概要　ZOOM アプリ（無料）を使用しての各 3 時間のオンラインレッスンとなります。

■日時　◆月曜朝クラス　（ 9 時～12 時）　2026 年 2 月 9 日、16 日、23 日
◆月曜夜クラス　(20 時～23 時)　2026 年 2 月 9 日、16 日、23 日
◆木曜朝クラス　（ 9 時～12 時）　2026 年 2 月 12 日、19 日、26 日
◆土曜朝クラス　（ 9 時～12 時）　2026 年 2 月 14 日、21 日、28 日

■費用　￥11,000 税込 （レッスン代、教材となるドラマ CD 代＆シナリオ代を込む）

■特典　ドラマ CD『研ぎ師伊之助深川噺』(CD4 枚)を教材としてプレゼントいたします。

■人数　1 クラス 6 名の少人数制となります。

■申込　氏名・メールアドレス・連絡先・希望クラスを E-Mail：audiokinema@audiokinema.com へお送りください。後日、弊社より WS 詳細を明記した案内状をお送り致します。

【担当講師】

山中勇人（オーディオキネマ代表）
原作／脚本／演出／プロデューサー

1979 年生まれ。大阪出身。
日本映画学校を卒業後、数年を映画制作の現場にて助監督として過ごす。その後、様々な職を経て、時代劇専門のオーディオドラマを企画制作するオーディオキネマ（audio kinema）を立ち上げる。60 年代から 70 年代の映画を彷彿とさせる時代劇エンターテイメントを追究して作品開発を行っている。第一弾作品『研ぎ師伊之助深川噺』では、大御所・ベテラン声優陣のキャスティングを行い本格的な時代劇ドラマを制作。

教材となるドラマ CD はこちらです。
『研ぎ師伊之助深川噺』上巻・下巻　（各 2 枚組 CD）

【出演者】
松田洋治、斉藤壮馬、中尾隆聖、大木民夫、岡村明美、島本須美、大林隆介、谷育子、難波圭一、宝亀克寿、くじら、滝沢久美子、吉田聖子、落合弘治、藤原堅一、北川里奈　他

【レッスン詳細】

ここでは、レッスンの内容と目的を解説しています。受講前に各回の詳細を知っておくことは、重要な心構えとなります。参加をご検討の方は、必ず、こちらをご一読くださいませ。長い案内となりますが、よろしくお願いいたします。

■ 第１回目 ■

「脚本・演出が教えるシナリオの読み方」

シナリオは読み物ですが、小説を読むようではいけません。まずは、声優としての〈シナリオの読み方〉があることを理解していただきます。いくつかの方向から読み込むことで、ベテラン声優との共演や、抜き録り作業にも対応できる準備が可能となります。（このレッスンでは、最低限の３つの方向をご説明します。）

― 目的 ―

ベテラン声優と共演するためには、彼らと同じシナリオの読み方が出来なくてはならなりません。初回レッスンでは、読み方の行程を順序立てて指導いたします。リアリティーある演技や、繊細な役作りなどの表現は、すべてシナリオ読解から生まれます。シナリオからそれらの要素を落ち度無く抽出できる声優になりましょう。シナリオの見え方が、ガラリと変わる時間を体験ください。

■ 第２回目 ■

「実際にシナリオを読み込み、シーンを完璧に把握する」

使用する抜粋シーンは、ドラマ CD『研ぎ師伊之助深川噺』より 3 シーンを用意しております。参加者には、事前に CD を聞き込んで頂きますので、講師のシナリオ解説や、演出意図がはっきりと理解いただけると思います。演出家や大ベテラン声優が求める質の高い演技表現が、どのように作られていくのかを全てお伝えいたします。

― 目的 ―

原作・脚本・演出を担当した者が、シナリオに込められた〈全て〉を解説します。プロレベルのシナリオ読解を 100％理解することで、現場で通用する演技表現の生み出した方を具体的に把握することが可能となります。大切なのは、シナリオ読解は、感覚ではなく技術で行われることを知ることです。この解説の後で、教材のドラマ CD を聴けば、プロレベルの技術のほか、創造性や娯楽性、魅力までも理解することができるでしょう。この時間が、プロ声優の思考回路を作ります。きっと自分の可能性を感じることができますよ。

■ 第 3 回目 ■

「自力でシナリオを読み込み、演技プランを構築する」

最終回では、過去に制作した短編『辰吉とお銀』のシナリオを教材にして、ご自身でシナリオ読解に挑戦していただきます。ベテラン声優と共演する意識で演技プランを検討してみて下さい。

声優の仕事とは、演出家や共演者、その他の技術者たちとの共同作業です。全員でお客さんへのエンターテイメントを作っています。一人でもクオリティーの低い準備があった場合、そのシーンは完成しないことを知ってください。でも、この準備がプロレベルへ達した時には、如何に周囲との意思疎通が容易になるかも分かるはずです。ここを知ることが、このレッスンの醍醐味となります。なお、レッスンを通して、次回作への出演を打診させていただくこともあるかと思います。ご興味がありましたらご検討ほど何卒よろしくお願いいたします。

― 目的 ―

自分自身で、本気になって、プロの表現への「準備作業から演技実践まで」を行うからこそ、多くの収穫があります。参加者全員が高いレベルを求めることで、レッスンの場にもプロの現場のモチベーションが生まれるのです。この環境で、出来たこと出来なかったことを講師と共に考えていきましょう。これからの皆さんの特訓課題が明確になるはずです。この日のワークショップを、プロ声優を目指す新たな第一歩にして頂きたいと思います。

もう一つ大切なのは、プロレベルの表現へ向かう〈演出〉を受けるということです。お客さんを心から満足させたり、興奮させたりする声優の表現とは一体何をすべきことなのか、共に考えてみましょう。これは、不完全な演技や、無意味な表現を繰り返さないためにも、とても重要な時間となります。プロの現場で求められているクオリティーの真実を知り、それを達成することの楽しさを実感してください。

【最後に講師担当より】

オーディオキネマ山中勇人と申します。この度の声優ワークショップは、全 3 回の短期レッスンとなります。この短い時間でご理解いただきたいのは、プロ声優の基礎力となるシナリオ読解力の大切さについてです。

ドラマの制作は、シナリオ開発から始まります。そのシナリオを正しく読み解くことは、ドラマ制作においてもっとも重要なスタートとなります。シナリオが、ドラマ制作の設計図と呼ばれる理由がここにあります。

シナリオを設計図として読める声優のみが現場にいることを許されます。このワークショップを経て、皆さんが、自分の生み出す表現に、自信と確信を持って現場のプロ達と対話されていくことを願っております。

代表：山中勇人

オーディオキネマ
audio kinema